

ツキノワグマとの出会い事故にご注意ください

－山菜採りでは、クマに注意を！－
－「クマにご注意！！」リーフレットを配布－

これから先、山菜採りや山登りに際してクマとの出会いが予想され、思わぬ事故の発生が危ぶまれます。特に、春先に出産した子連れ之母グマは、大変神経質になっており、危険度が高くなります。

このため、県民にクマに対する正しい知識を持っていただき、クマによる事故を防ぐため、『クマにご注意！！』のリーフレットを毎年作成しています。今後、各市町及び関係機関等に配布して、広く注意を喚起することとしています。

- 内容
- ・クマを引き寄せていませんか？
 - ・クマと出会わないために！
 - ・もし出会ってしまったら！
 - ・ツキノワグマの特徴
 - ・相談・お問い合わせ先

－日頃からの備えも大切－

クマの出没に対して、常に備え、果樹や生ゴミなどの誘因物の除去をはじめ、人家周辺の林や里山の手入れなど、県民一人ひとりができることを考え、家や集落の近くにクマを寄せ付けないことが必要です。

県では、本年度もホームページでクマの出没情報などを県民の皆様にお知らせしていくことにしています。

石川県ツキノワグマ出没等に関するホームページアドレスは次のとおりです↓

石川県 ツキノワグマ 防止

検索



<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/sizen/kuma/navi01.html>

ツキノワグマの特徴

- 体長：120～145cm
- 体重：40～130kg
- 視力：あまり良くない
- 聴力：非常に優れている
- 嗅覚：人の気配も嗅いで識別できる



食べものは

雑食性ですが、おもに山菜や木の実などの植物が中心です。特に好きなのは、春はブナの花、夏はアリやハチ類、秋はブナやクリ、クルミなどの木の実などです。

行動範囲は

クマは大人になると30～70平方キロメートルの行動範囲をもっています。白山では1日に3キロメートルも移動した例があります。

よく集まる場所は

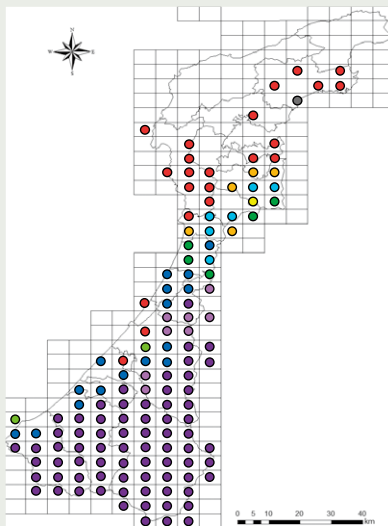
春は、沢沿い、初夏はサクラの実、夏はノイチゴの多い林やアリやハチの巣のあるところ、秋はクルミ、ドングリ、ヤマブドウなどの木の実の多い森です。人里近くの実を食べるために出没することもあります。

活動する時間帯は

夏、一日の中で活発に活動するのは朝夕です。春、秋は昼もよく活動しています。人家の近くへは、夜間にやってくることもあります。

石川県での分布

県内に約1,050頭が生息している。
(H28～29の調査)



凡 例

- ～昭和54年までの生息地域
- ～平成15年までの生息拡大地域
- 平成16年新規出没地域
- 平成17～18年新規出没地域
- 平成19～20年新規出没地域
- 平成21～22年新規出没地域
- 平成23～24年新規出没地域
- 平成25～26年新規出没地域
- 平成27～28年新規出没地域
- 平成29年新規出没地域

相談・お問い合わせ先

●クマの出没、農林産物等の被害に関すること 市役所、町役場の環境または農林などの担当課

市 町 名	担 当 課	電話番号
小 松 市	農林水産課	0761-24-8081
加 賀 市	農林水産課	0761-72-7884
能 美 市	農 政 課	0761-58-2256
川 北 町	産業経済課	076-277-1111
白 山 市	林業水産課	076-272-1965
野々市市	産業振興課	076-227-6081
金 沢 市	森林再生課	076-220-2217
かほく市	産業振興課	076-283-7105
津 幡 町	農林振興課	076-288-6704
内 灘 町	地域振興課	076-286-6708
七 尾 市	農林水産課 鳥獣被害対策室	0767-53-8422
羽 咋 市	農林水産課	0767-22-1116
志 賀 町	農林水産課	0767-32-9224
宝達志水町	農林水産課	0767-29-8240
中能登町	農 林 課	0767-76-2434
輪 島 市	農林水産課	0768-23-1141
珠 洲 市	産業振興課 獣害対策室	0768-82-7767
穴 水 町	産業振興課	0768-52-3671
能 登 町	農林水産課	0768-76-8302

農林総合事務所	電話番号
南 加 賀	0761-23-1707
石 川	076-276-0528
県 央	076-204-2100
中 能 登	0767-52-2583
奥 能 登	0768-26-2322

の各企画調整室

●クマの行動や生態に関すること

- ・石川県白山自然保護センター TEL 076-255-5321
- ・石川県林業試験場 TEL 076-272-0673

●クマ出没時の緊急連絡は110番へ

クマによる事故を防ぐために

クマにご注意!!



出没情報をご連絡ください

連絡先は市役所又は町役場へ。「いつ」「どこで」見かけたか、「何をしていたか」などを、ご連絡ください。集団登下校など迅速な対応に役立ちます。

出没情報等をご覧いただけます (お寄せいただいた情報は次のホームページから)

石川県 ツキノワグマ 防止

検索

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/sizen/kuma/navi01.html>

石川県生活環境部自然環境課

〒920-8580 金沢市鞍月1-1
TEL : 076-225-1477
FAX : 076-225-1479

E-mail : e170500@pref.ishikawa.lg.jp

クマを引き寄せていませんか？

地域でできることは地域ぐるみで
取り組みましょう

林を明るくしよう

集落や通学路近くの林は暗くありませんか？クマは身を隠すヤブがあると平気で人家近くまで出没します。地域内を点検し、ヤブ刈りし明るくしましょう。また、カキなどの実は放置せず早めにとりましょう。



ゴミは捨てない、置かない

人家のまわりでは、むやみに生ゴミなどを捨てたり、置いたりしないでください。

ゴミにクマは誘われる

野菜くずや魚や肉などの生ゴミは、クマが好んで食べます。ゴミをクマに食べられないように、ゴミ箱とゴミの収集方法に充分気をつけてください。

(養鶏場、養魚場などは特に注意が必要です。)

ゴミの味を覚えたクマは危険！

ゴミの味を覚えたクマは、その周辺に定着します。集落周辺に住みついたクマは危険なため、捕獲されることとなります。

■フン



ハイマツの実を食べたフン



カキの実を食べたフン

クマと出会わないために！

クマは本来、大変臆病でおとなしい動物です。過度に恐れることはありません。人とクマとの出会いを避けることが大切です。

音で知らせよう！

林に入るときは、たとえ人家近くでも鈴やラジオなどの音の鳴るものを身につけ人間の存在をクマに知らせ、クマとの接近や出会いを防ぎましょう。

夕暮れ時は注意！

暗くなるとクマは人と出会う機会が減るということを知っており、エサ探しに夢中になって人間の接近に気づきにくくなります。暗くなる前に山をおり、クマとの出会いを避けましょう。

ゴミは持ち帰ろう

キャンプや登山、つりなどで出たゴミは放置せず、必ず持ち帰ってください。

山野にある墓地の供え物なども持ち帰ってください。

山菜・キノコとり、溪流つりでは…

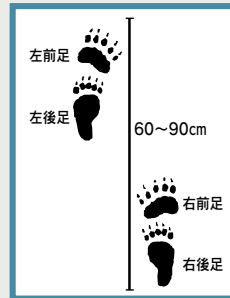
夢中になっているとクマに近づいてしまうことがあります。茂みにはいるときは十分注意しましょう。また、水音や風向きで、クマも人もお互いに気づきにくくなります。常に周囲に気を配りましょう。

■爪あと



カキの木に残った爪あと

■足あと



もし出会ってしまったら！

落ち着いて行動することが大切です



すみやかに遠ざかりましょう

刺激しないようにし、あわてないで静かに立ち去りましょう。決して走って逃げたりしてはいけません（逃げるものを追いかける習性があります）。

子グマを見かけたら

子グマがいても、かわいいからといって近寄ってはいけません。母グマが必ず近くにいます。危険ですので、速やかに安全なところへ立ち去りましょう。

もし近づいてきたら

大声を出さず、クマの動きに注意しながら、ゆっくりと後退しましょう。